創立100年周年を迎える本校は新たなステージへ

学校法人永島学園



MATSUE NISHI HIGH SCHOOL



地元にある100事業所以上の お店に協力してもらい いろんな職場を体験できる

授業中に体験学習で お金も貰えて 社会と触れる体験を重視 地元の会社が 松江西高校を応援して 体験を提供してくれる

詳しくは次へ

総合学科の バイターンとは?

バイターンでは学校が失敗から君を守る!



有償型インターンシップ

山陰の協力企業100事業所のサポート体制

お金も貰えて、社会と触れる体験を重視

授業中に職場体験で学ぶ実践型教育

自主学習時間

時間割 自主学習目のおすすめはバイターンですが、思いっ切り部活、思いっ切りボランティアでもOK。

通常学習の「学び直し」では、中学校までの一般教育(パンキョウ)を一層大切にします。部活でもボランティアでも、たとえ家 事手伝いであっても自主的に計画し実践し、そこから学びを得るから「自主学習」と呼びます。おすすめのバイターンは、計画 を作成したり作業動画を視聴したりお試しで職場訪問したり、スロースタートで始まります。

	月	火	水	木	金
1年	通常学習	通常学習	自主学習日	通常学習	道自
2年	通常学習	通常学習	自主学習日	通常学習	自習時
3年	通常学習	通常学習	自主学習日	自主学習日	自間

※自主学習時間(夏休みシール)のみ、自主学習日(オレンジ色)は通常学習で 学び直しを中心とした授業実施

受入企業の声

関わる会社の声を聞いてみよう!

- ・将来の可能性を高めるためにも松江西高校の取組みを応援します!!
- 職場を知ってもらえるだけでもありがたい。 良い体験をしてもらえるように頑張ります!!
- ・体験を通じてパワーアップしてもらい、将来は自社を継いでほしい!!
- スタッフー同丁寧にサポートします。



(D) platinum

株式会社 platinum

代表取締役 内田 雄之

生徒が実際の現場を経験することは、職業の実像の理解につなが り「働くことの意義」や「学校で学習することの意義」を体得する機 会になると考えています。この職業体験を通して、生徒が視野を広 げ、知見を高めることで、自分自身の新たな可能性を発見してほし いと思います。そして、自分の将来に期待して、夢や希 望を持つことにつなげてほしいです。



受け入れ先業種一覧

40種類の職場体験ができる!

3年間で10種類以上の「バイターン」をして自分の未来を設計しよう



食品(生産·製造)

しじみの養殖
いちご農家
野菜農家

お米の製造販売 農産加工品の販売



飲食

焼肉屋 カツ丼屋 カフェ うどん屋

ラーメン屋 パスタ屋 蕎麦屋



美容・ヘルス

ホワイトニング 美容室 整体の見習い



ドーナツ屋 お魚市場 アイスクリーム屋 焼き芋屋 スーパーマーケット DIYの販売店



旅館 障害者支援 クリーニング屋 ネットカフェ サウナ 輸入車の販売 水道の修理見習い



その他

高齢者施設 屋根付き車庫の事務 介護老人施設

バスの運行見習い 段ボールの製造 印刷 出版

総合学科の

バイターンの仕組み

アルバイトとインターンシップで バイターン

有償型インターンシップ

生徒・保護者と企業でアルバイト契約を結び、学校が企業と委託契約を結ぶことにより授業での有償型インターンシップが実現します。単位認定は学校教育法施行規則第98条第3号、平成10年文部省告示第41号により、校長が高校教育にふさわしいと認めた場合可能であると見込んでおります。

3年間で10種類以上、10事業所以上の仕事が経験できる!



報酬と還元について

● **バイターン**(有償型インターンシップ)

自主学習日の"バイターン"で様々な業種(会社)の業務やルールを体験しながら、生徒、保護者と 企業のアルバイト契約でバイターン制度により時給が支給されます。

● 企業の寄付を授業料に還元

"バイターン"に共感されている会社様よりご寄付を頂いております。ガラス張り経営の永島 学園(HP参照)はそのご寄付を全て授業料に還元し生徒保護者負担軽減に役立てます。



やさしい学費を目指す西高!!

- ① 入学金 130,000円
- 2 入学時(会費等) 7,100円
- 月額納入金37,700円
- 3 表中の金額は国の就学支援金・奨学給付金、県の授業料減免制度、本校の特待生制度を併用した金額です。

奨学金制度(本校独自)

種類	内類				
特待生制度	S1 特待生 → 入学金13万円免除+月額25,000円支給 S2 特待生 → 入学金13万円免除+月額20,000円支給 S3 特待生 → 入学金13万円免除+月額15,000円支給 A 特待生 → 入学金13万円免除+月額10,000円支給 A 特待生 → 月額10,000円支給 B 特待生 → 入学金13万円免除+月額5,000円支給 C 特待生 → 入学金13万円免除				

国・県・本校による経済支援効果

	市町村民税の課税標準額×6%—市町村民勢の調整控除の額						
家庭の 収入目安	304,200円以上 (目安年収910万円以上)	154,500円~ 304,200円未満 (目安年収590万円以上~ 910万円未満)	100円~ 154,500円未満 (目安年収270万円以上~ 590万円未満)	0円もしくは生活保護世帯 (目安年収270万円未満)			
围	就学支援金なし	就学支援金 月額9,900円	就学支援金/授業料免除(月額33,000円) (本校の授業料は月額34,000円のため月額1,000円負担となる)				
				高校生等奨学給付金 (本校の授業料は月額34,000円のため 月額1,000円負担となる)			
県		授業料減免制度 (月額2,500円)		授業料減免制度 (月額1,000円)			
収入別 負担額の例	月額納入金	月額納入金	月額納入金	月額納入金 (奨学給付金が月謝へ充当された場合)	入学金 130,000円		
一般生	38,300円	25,900円	5,300円	* 83~ * 8,200円			
S1特待	13,300円	900円	19,700円	*25,083~*33,200円	入学金 130,000円免除		
A特待	28,300円	15,900円	4,700円	*10,083~ * 18,200円	入学金 130,000円免除		
B特待	33,300円	20,900円	300円	* 5,083~ * 13,200円			
下宿生			月額20,000円補助				

- (1) 表中の金額は国の就学支援金・奨学給付金、県の授業料減免制度、本校の特待生制度を併用した金額です。
- **2** 表示中の金額欄の*は差益です。差益とは月額納入金(授業料・諸経費)が全額免除になった上に、さらにその額が支給される金額のことです。
- (3) 下宿生は月額20,000円が補助されます。原則として部活動推薦合格者を対象とします。